



酷暑の影響で9月になりますが、まだまだ暑い日が続いています。子どもたちは夏の思い出をとて嬉しそうに話してくれます。これからの季節は夏の暑さの疲れが出てきて、体調を崩しやすくなります。リズムを整えて元気に登園しましょう。



防災週間（8月30日～9月5日）

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。

また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など）
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する（食べ物に喉に詰まることがある）
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



《RS ウィルス感染症》

8月は、RS ウィルスに罹るお子さんが乳児クラスでみられました。本来RS ウィルスは秋から冬にかけて多くなる感染症です。年齢が低いほど重症化しやすく呼吸困難になったり気管支炎、肺炎などの合併症を起こし入院になることもあります。風邪かな？と感じたら早めに受診するよう心掛けましょう。

- ・38～39度の高熱
- ・激しい咳 ・鼻水
- ・ゼイゼイという呼吸音



～乳児クラス・幼児クラス共に

とびひのお子さんが増えています～

患部を触った手で体の他の場所に触れると、感染がさらに広がります。ガーゼなどで覆って、患部に直接触れないようにしましょう。子どもの間で感染しやすいので、家庭でもタオルの共有や兄弟との入浴は控えましょう。汗をかいたらこまめに着替え、爪は短く切り、毎日シャワーを浴びて体を清潔に保つことが1番の予防法となります。それでもなってしまった場合は早目に皮膚科を受診しましょう。登園の際は必ず患部を覆って登園をしていただくようお願い致します。感染拡大防止の為よろしくお願い致します。

ひかり利用状況（2019.7/21～8/20）

利用者：33人（きらら保育園：10名、きらら保育園以外：23名）

年齢別

0歳児：9人 1歳児：3人 2歳児：13人 3歳児：1人 4歳児：4人 5歳児：2人 小学生：1人

症状別（重複あり）

急性上気道炎：16人 気管支炎・肺炎：7人 急性中耳炎：1人 手足口病：11名 感染性胃腸炎：1人